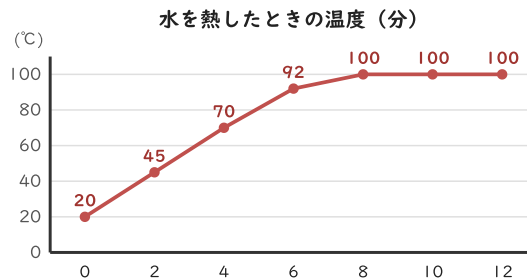


水を熱したとき

- 1 グラフは、水を熱したときの温度の変わり方です。水がさかんにあわを出してふっとうしている間（8分～12分）の温度について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。



- ア 時間がたつほど、100℃をこえてどんどん上がっていく。
- イ ふっとうが始まると、温度は急に下がっていく。
- ウ 約100℃のまま、ほとんど変わらない。

答え

- 2 つぎの文の（①）～（②）にあてはまることばや数を、下のらんに書きましょう。

水を熱し続けると、やがて水の中からさかんにあわが出てきます。これを（①）といいます。ふっとうしている間、水の温度は約（②）℃のまま変わりません。

① ②

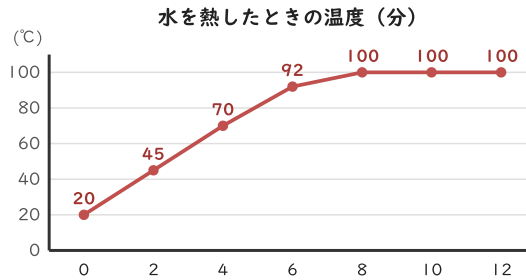
- 3 水がふっとうしているときに出る「あわ」と、水面の上に見える「湯気」の正体について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。

- ア あわは水じょう気（気体）で、湯気は冷えてできた小さな水のつぶ。
- イ あわは空気で、湯気は水じょう気そのものである。
- ウ あわも湯気も、どちらも空気である。

答え

水を熱したとき こたえ

- 1** グラフは、水を熱したときの温度の変わり方です。水がさかんにあわを出してふっとうしている間（8分～12分）の温度について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。



- ア 時間がたつほど、100°Cをこえてどんどん上がっていく。
- イ ふっとうが始まると、温度は急に下がっていく。
- ウ 約100°Cのまま、ほとんど変わらない。

答え

ウ

- 2** つぎの文の（①）～（②）にあてはまることばや数を、下のらんに書きましょう。

水を熱し続けると、やがて水の中からさかんにあわが出てきます。これを（①）といいます。ふっとうしている間、水の温度は約（②）°Cのまま変わりません。

①

ふっとう

②

100

- 3** 水がふっとうしているときに出る「あわ」と、水面の上に見える「湯気」の正体について、正しいものをア～ウから1つえらんで、記号で答えましょう。

- ア あわは水じょう気（気体）で、湯気は冷えてできた小さな水のつぶ。
- イ あわは空気で、湯気は水じょう気そのものである。
- ウ あわも湯気も、どちらも空気である。

答え

ア